



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題 (2014-2015)

■ 国際会長(IP) Isaac Palathinkal アイザック ハラシカル (インド)

"Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

スローガン "Do it Now" 「今すぐやろう！」

■ アジア会長(AP) Yaz Okano 岡野 泰和 (大阪土佐掘)

"Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

スローガン "One Asia One world" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

■ 西日本区理事(RD) 松本 武彦(大阪西)

"To walk together,echoing each other" 「響きあい、ともに歩む」

ーこころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆー

■ 六甲部部长(DG) 多胡 葉子(宝塚)

『わたしとあなたのY'sダムをYMCAと共に ユース・交流・地域』

■ 西宮クラブ会長(CP) 山口 吉郎

『もっと楽しく、そしてワイズダムらしく！』

"Let's enjoy Y's activities"

★ 2015年3月 西日本区強調ポイント "JWF"

高瀬稔彦 JWF管理委員長(岩国みなみクラブ)

「皆様の感謝の気持ちが、ワイズ運動を支えます。」

JWF 献金にご協力をお願いします」

2015年3月第803号

《68期8号》

Since 5.17.1948

スポンサークラブ

・大阪クラブ

DBC 締結(2007)

・近江八幡クラブ

・広島クラブ

クラブ主役員

会長 山口 吉郎

副会長 山本 常雄

直前会長 堤 一幸

書記 廣瀬 一雄

書記 西山 茂夫

会計 足立 康幸

会計 濱崎 進一

監事 岩田 健司

担当主事 宗行 孝之介

部地域奉仕環境主査 堤 一幸

我らのモットー:強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う

To acknowledge the duty that accompanies every right !

今月の聖句

「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、

一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」

コリントの信徒への手紙1 12章 26節

山口洋子メネット選

2015年3月第一例会ご案内

日時 3月13日(金) 19時~21時30分

会場: 西宮YMCA 保育園 3階

ドライバー: 濱ワイズ、万本ワイズ

開会点鐘

1. 聖句朗読

2. ワイズソング

3. ゲスト・ビジター紹介 山口会長

4. 3/21 ファミリープログラムの説明

西宮ユースリーダー

5. 会食

6. スピーチ

「YMCAと私」

神戸YMCA副総主事 井上 真二氏

7. お誕生日お祝い

8. ワイズ・YMCAニュース

閉会点鐘

【2月例出席状況】

第1例会(2/13日)

メン 21名(内 MU3名)

メネット・コメント 1名

ゲスト・ビジター 3名

合計 30名

出席率 91.3%

在籍数 23名

第2例会(2/27金)

メン 12名

メネット・コメント 0名

ゲスト・ビジター 0名

合計 12名

(累計出席率 97.3%)

【お誕生日】

万本敬一メン(3/11)、藤原俊夫氏(3/24)、

長井慎吾メン(3/26)、

【ファンド・BF累計】2月

ニコニコファンド ¥5000 累計 ¥28367

Brotherhood Fund (目標 345\$) ¥4500 累計 ¥20700

東日本大震災 Fund (目標 ¥27600) ¥3000 累計 ¥13800

【会長メッセージ】

会長 山口 吉郎

♪風が吹いて暖かさを 運んで来ました。重いコート脱いで 出かけませんか。もうすぐ春ですね～♪と懐かしい曲を歌いたくなる時期となりました。その途端に花粉や黄砂が飛び交い、目と鼻と喉が辛くなる方も多いと思います。アレルギーの方は万全の対策をお取りください。

「盛岡YMCA宮古地域震災復興事業の支援の輪を拡げる活動」として、10月には宮古ボランティアセンターへ訪問し現状と課題を目の当たりに体験し、11月には盛岡YMCA濱塚総主事と斎藤センター長をお呼びして講演会を実施し、多くのワイズメンやYMCA関係の方に参加いただきました。そして12月からは、全国のクラブに支援をお願いするため、講演会と宮古の震災から現状までの様子および西宮クラブの思いをDVDに纏める作業を開始しました。「宮古支援を考える会」メンバーにてシナリオを作り、映像化は元YMCAの松浦氏に協力していただきました。何回かの修正を経てバレンタイン前によくマスターが完成しました。さらにダビング・盤面印刷・挨拶文・宛名ラベル作成等を手分けして行ない、2月24日に東・西日本区の全クラブ会長に宛てて149通を送ることが出来ました。(後日松本理事や渡壁主任をはじめ、宮古の濱塚総主事、斎藤様、昆野様や水野総主事、島田総主事の会長以外の方にも送付)

DVDは、震災時の映像、宮古でのこれまでの活動の紹介、濱塚さんの講演によるこれからの展望等を約20分に見やすくまとめています。

それぞれのクラブで見いただき、一つでも多くのクラブの賛同を得られること、そして資金的支援に発展することを願っています。

【第一例会報告】

ドライバー 濱崎進一ワイズ・三島浩司ワイズ
2015年2月13日に西宮YMCA保育園3階ホールにて行われた西宮クラブ2月例会は、大変盛り沢山の内容となりました。初めに、1月1日～3日に富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジにて開催された第45回全国YMCAリーダー研修会に参加した、幸川佑花リーダーと宮脇知紘リーダーをお招きして研修会の報告を伺いました。全国からリーダーが集まり、それぞれの活動や悩みについて意見交換が行われたということでした。「リーダー会の運営」や「各YMCAでのリーダーの立場の違い」などについて熱く意見交換を行ったとのこと話を伺いながら、こうして交わることにより視

野が広がり、また、悩みを克服していくための取り組みを通して大きく成長していく糧となっていることを改めて感じる事が出来ました。

引き続き、大塚主事より現在神戸YMCAが指定管理者として運営している「西宮市留守家庭児童育成センター」についてのお話を伺いました。2008年に用海育成センターからスタートした運営も、現在は、浜脇、香櫨園と拡大し、7センターで350名余りの子どもたちを迎え、30名強の指導員で運営されているということでした。中でも香櫨園センターでは待機児童が出る状況となっており、狭い建物の中、非常に厳しい環境下での活動となっていること、また、全体で指導員の確保の難しさや、地理的にYMCA会館や各センターが離れた場所にある中でYMCAとしての連帯感を持ち続けることの難しさといった課題についてもお話を伺いました。それぞれの課題を克服し、学校や保護者、地域と連携しつつ、子どもたちにとってより良い支援が続けられることを応援できればと思いました。

最後に、西宮クラブが数年来続けている東北支援の輪を、全国の各クラブへ広げることを願って作成しているDVDの試写を行いました。震災時の現地の様子、その後の支援活動、また、11月に開催した「盛岡YMCA宮古地域震災復興事業の支援の輪を広げる活動」講演会での盛岡YMCA：濱塚有史総主事のお話などを収録したDVDを視聴し、全国への配布を進め、支援の輪を広げる決意を新たにすることが出来ました。DVDの編集等ご協力くださった神戸YMCA元スタッフの松浦秀之さんを始め、DVD作成にご協力くださったすべての方々にご場をお借りして心より感謝申し上げます。

例会後は、おなじみの「金豚」にてゲストを交えて食事をしながら楽しい懇談の時を持ちました。和やかな雰囲気の中にもそれぞれのテーブルでは、育成(学童)について、東北支援について、YMCA活動支援について等々、其々に熱い思いが語られ、有意義な時となりました。



【ワイズニュース】

会長 山口吉郎

1. 2/9(月) 六甲部部則の検討会(ホテル竹園)
出席:山口政紀メン、小野メン
2. 2/23(月) クラブ会長・総主事懇親会
出席:浅野メン、山口吉郎メン
3. 2/24(火) これからの宮古支援を考える会
DVDを全国クラブ会長宛発送作業
長井、馬場一郎、山口政紀、廣瀬、濱崎、阪根
山口吉郎、宗行各ワイズと松浦氏
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇
4. 3/7. 8 西日本区次期会長・主査研修会
5. ・きらりと輝くアート展
3/7日(土)～3/10日(火) 10～17時
宝塚市立西公民館(小林駅徒歩約5分)
障がいを持たれる方々に制作頂いた3.11に
揚げる凧とその他アート作品展示
・揚がれ！希望の凧 ～宝塚から東日本へ～
3/11(水) 14～16時 「はんしん自立の家」お
よび「武庫川河川敷(むこにゃん広場)
6. 3/14(土)神戸メネットクラブ 50周年感謝の会
14～16時 神戸外国倶楽部 3000円
講演:長尾ひろみ氏 シャンソン 頼広真冴さん
7. 3/19(木)14:00～ 栄光教会
希少難病支援チャリティーコンサート第3回実行委員会
会場の下見と打合
8. 3/21 六甲部第2回評議会 神戸YMCA
9. 3/21 西宮YMCAファミリープログラム
10. 4/4(土) 希少難病患者支援チャリティーコン
サート 14:00～ 神戸栄光教会
・マリアハーブ演奏
・長田高校音楽部合唱
・東海大佐藤準教授「希少難病に関するお話」
11. 5/10 震災復興フェスティバル
10～17時 兵庫県立有馬富士公園
12. 5/23(土) 岡山クラブ50周年記念例会
13～17時
岡山国際交流センター 10000円 4/24迄
沢知恵コンサート

【YMCA ニュース】



宗行 孝之介ワイズ

いつもお支えありがとうございます。暦の上では春ですが、今年の冬はさほど気温は低くないのですが、低気圧通過は必ず二つ玉、時には三つ玉で大荒れが特徴です。スキー場は大喜びですが。

さて、年度もいよいよ終盤、ありがたいことに今年

度は大きな事故も無いままのところは無事に進んでいます。西宮YMCAでは1年にひとつ新しい事業を始めようと、今年度は児童デイサービス、次年度は公的施設での児童発達支援のお手伝いを始めようとしています。また、長期低落傾向であった子どもたちの野外活動はてこ入れの結果、少し上向いてきました。ただ、サッカーは年々減少の一途で、抜本的な対策が打てずにいます。とは言いながら今年も16名のユースリーダーが育てゆきます。年々学暦が厳しくなり、また経済的にも決して恵まれた者ばかりではありませんが、本当にそれぞれが与えられた状況で与えられたタラントを最大限に生かして活動してくれました。3月6日(金)午前11時から夙川ペリのルーテル教会で市原牧師の司式で卒業リーダー感謝礼拝がもたれます。ワイズの皆さまはお仕事等で忙しいとは思いますが心に留めていただければ幸いです。

【リーダー会便り】

小川聖香リーダー

2月はキッズ、ジュニア、シニア共に東お多福山でのプログラムでした。どのプログラムも子どもたちの成長に合わせ、目標をたて、その目標に向かって挑戦できたのではないかと思います。

キッズは、雪の降りしきる山がとても寒く、メンバーにとって大きなチャレンジでした。時には涙を流し、メンバー同士励ましあい、泥だらけになりながらも、最後まで小さな体を精一杯動かしていました。今回の活動を通して、リーダーたちは1年の活動でメンバーの体力が上がったこと、メンバー同士の助け合いができるようになったことを改めて強く感じました。来月はいよいよファイナルキャンプです。1人で外泊をすることが初めてのメンバーも多いですが、リーダーメンバー助け合って、今年度最後の新たな「チャレンジ」をしたいと思います。

ジュニアは冬の山を楽しみました。2月は登山の集大成として六甲山最高峰を目指す予定でしたが、子どもたちの安全を考え変更となりました。しかし、雪で滑りやすくなった道を子どもたちは声を掛け合い協力しながら歩いていました。また、雪を集めたり雪の結晶を見て驚いたり冬ならではの自然を感じ、グループで仲を深めながら思いっきり楽しく活動できました。

シニアは、阪急芦屋川から3ルートを設定し、子どもたちで話し合っルートを決めて登りました。12月から続けている登山ですが、2月になってくるとグループ同士の関係性も強くなり、リーダーが介入しなくても子どもたちで話し合い、険しい道に挑戦していました。

挑戦する中で、子ども同士で助け合う場面も見られとてもよかったです。

たくさんのご支援のおかげで、今年度ももうすぐ終えようとしています。卒園、卒業するメンバー、リーダーが最後まで楽しい活動ができるよう励みたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

【西日本区だよりー8】

次期西日本区EMC事業主任

小野 勅紘(西宮クラブ)



次期会長・主査研修会リハーサ

ル

昨年7月にスタートした次期西日本区のキャビネットは、最初の関門の「次期会長・主査研修会」にあと1か月と迫りました。約半年間掛けて醸成してきた準備作業は爛熟の時を迎えました。

2月16日(月)17時に、次期キャビネットが大阪南森町にある遠藤次期理事事務所に集合し、リハーサの時を持ちました。河合久美子Yサ・ユース事業主任(京都ウェスト)のご尽力で素敵なPPが出来上がりました。たまたまパソコンのトップにあったことで、EMCの私から10分という時間を計りながらリハーサルを行いました。時間通り「ピタッ」と纏めることが出来たので一同から、「へえー」という意外な声が上がりました。

私がこのキャビネット始まって以来強調してきた「ワイズ100周年に向けて」というテーマについて、昨年秋にタイで次期理事研修会に出席された遠藤次期理事から「小野さんのテーマは、ウィッチャン国際会長(タイ・バンコク)が強調していたことと全く同じでした」とのお言葉に嬉しく思っております。いずれは100周年を迎えるわけですからスタートは早い方がいいし、まだ誰も主張していないので、立ち上げるなら今は「美味しいタイミング」だと思って取り入れたものです。ウィッチャン国際会長も同じ気持ではなかったかと思っております。しかし、言うのは簡単ですが、要はその成果をどのように実現していくかという実践が伴わないと机上の空論になり兼ねない危険性も孕んでいます。次期以降における皆様のご協力も併せて期待するものです。

さて、その後も皆様が順調にリハーサルを行った後、場所を都島に移動して懇親会の時を持ちました。鉄田次期事務局員肝いりの隠れた名店を紹介して頂き、舌鼓を打って懇親の時を持ちました。お仕事をリハーサルには参加出来なかった正野書記も駆け付けて大いに盛り上がりました。川上地域奉仕・環境事業主任がチェコにお仕事で出張とのことで、別途帰国後リハーサルを行うとのことでしたが、そ

の後、チェコで怪我をされて車椅子での帰国とか、本番が心配されます。

とはいえ、大方の準備は順調のようでした。

【3クラブ交換ブリテン】



西宮 山口吉郎

広島・近江八幡の皆様 お元気ですか！ 西宮クラブ会長の山口吉郎です。前回の山口政紀ワイズに続き交換ブリテン西宮クラブ版を担当いたします。ワイズ歴はまだ日も浅いので、まずプロフィール紹介をいたします。入会は2011年の2月でちょうど4周年となります。入会前から、近江八幡の安田邸(従兄です)に遊びに行った際にクラブの方達と親しくしていただき、ワイズメンズクラブとは何やら楽しそうな集まりだなあと感じたのがワイズとの出会いでした。そのころ定年を迎える頃でしたので、今後のためにも仕事と関係ない方と交流出来たらと考えていました。これが入会の動機でした。安田ワイズから西宮クラブを勧められて、初めてクリスマス例会に参加し、2ヶ月後に入会させていただきました。1949年11月生まれの65才、前期高齢者となりました。家族は妻と3人の娘とメスのゴールデンリトリバーでオール女性に囲まれております。仕事は、1975年以来ガス会社とそのグループ会社に在籍しています。前半は都市ガスの営業、後半は建設業に携わっています。3月には退職しますので、もう少しで自由の身となります。

ワイズに入ってびっくりしたことは沢山ありますが、その中で嬉しい習慣に握手があります。他クラブの方、面識のない方でも最初の握手で一気に親近感・安心感が出来上がります。それまで知らない方と握手することはなかったのですが、最近ワイズ以外でも頻繁に実行しています。さすがに仕事とかではやっていませんが。

私自身のワイズの楽しみで最大のものは、いろいろな方との交流です。4年の間に多くの方と知り合い、親しくお付き合いいただき、ワイズ入会初期の目的が達成できています。DBCの皆様とは、距離の関係で頻繁にお会い出来ないにも関わらず、お会いして握手をした途端に一気に家族同然となってしまう所がすごいと思います。これからもDBCの絆をもっと楽しんでいけたらと思っています。まだ少し先になりますが、西日本区大会後の懇親会で皆様とお会いできるのを楽しみにしています。新米のため、DBCに関する事はあまり書けませんが、お許しください。



【宮古訪問記3】

宮古へ西宮ワイズ4人で訪問！
廣瀬 一雄ワイズ

2日目の31日(金)は芦屋クラブのDBCもりおかクラブの懇親会にお招きをいただきました。会場はクラブの定例、きのえね本店です。見覚えがある所と思ったのですが、以前西宮クラブのメンバーが懇親会をもった、ブリテンの写真にもあった、そうこの場所でした。クラブ書記の濱塚総主事も参加され、個性的なメンのやりとりを聴かせてもらいながらの、なごやかな集い。西宮の山口会長から芦屋クラブからことぶかりの支援金をもりおかの山口会長へ。山本メン旧知の長岡メンとはお盛り上がり。



翌11月1日(土)は長岡メンのガイドで市内の名所案内。城址公園より始まり、雨の降る中を車と徒歩で…。午後からお仕事があるというのに、開店を待つ行列のできる、あの“じゃーじゃー麺”のお店に。



食事を済ませてお別れをして、我々4人は盛岡YMCAを訪問しようと本町センターへ。濱塚総主事は宮古へ行かれていて不在。伊藤所長とリーダーの皆さんが3階建てのアパートの2階の一室にプログラムを終えて集合していました。ファンヒーターを付けて、さすが盛岡は阪神間とは違いますね。

それからは高速道路で一路、仙台を目指して行きました。



【宮古訪問記4】

廣瀬 一雄ワイズ

11月1日(土)は午後盛岡を出発し高速道路で仙台へ向かいました。とりあえず荷物とレンタカーをホテルに泊めて仙台YMCAを訪れることに。週末の仙台はネットではホテルの確保は難題。おとと

しの私の一人旅ではとうとうカプセルホテルに泊まる羽目に。旅行社の仙台青葉城の加藤メンにお願いし都心の法華クラブに。ここは朝食がいい、と聞かされていましたが話通り。時間さえあればもっとゆっくり出来たのに…。

仙台Yでは村井総主事と仙台青葉城の清水メンが。村井総主事とはおととしの夏の仙台3クラブの合同納涼例会以来、清水メンとは岩国の区大会の前夜祭以来のお出会い。Yの案内を受け、次なる仙台3クラブのメンとの懇親会会場へ。楽しい会を持たせてもらいました。

翌2日(日)清水メンがホテルに来てくれ5人で被災地の視察に。閑上の小学校跡、東北の湘南と呼ばれていた亘理町、いちごで知れた山元町など、フライトの時間ぎりぎりまでお付き合いいただき、空港での食事をご一緒した後、我々のゲートインでお別れとなりました。(上の写真は懇親会のお店前で、下の写真は廃線、廃ホーム前の津波のあとでも残った山元町の観光案内の看板を眺める清水メン、山口政紀メン)



【東日本大震災支援募金】

小野 勅紘メン

3月1日(日)13時～15時に、東日本大震災復興支援を目的とした街頭募金活動が実施されました。毎月行う街頭活動は震災から今年3.11で5年目を迎えることから、一旦終了し今後は主だった日程によって実施される。この日は朝から雨模様の中、「大丸神戸店前」と「阪急夙川駅前」「神戸市営学園都市」「JR灘駅」「JR三田駅」の5カ所で行われ、私は夙川駅前の募金に参加しました。雨模様ということもあり、募金に立つリーダーやワイズメンの人数もやや控え目。寒空の中、無事募金を終えることが出来ました。西宮YMCAはあいにく別のプログラムと重なり、リーダーたちは参加出来ませんでした。最初は宗行主事、あとは余島の佐々木麻衣さん、三宮リーダーたち、本館からの松田道子主事が声を上げて下さいました。お疲れ様でした。

